



20260710ver.

第1回全日本自転車競技選手権大会 サイクリング Eスポーツ 2026 Japan National Championships - Cycling Esports 実施要項

1 主催・主管 公益財団法人日本自転車競技連盟

2 期 日 【予選】：2026年7月25日(土)
【決勝】：2026年8月16日(日)

3 開催形式及び会場 ・プラットフォーム：Zwift
・開催形式：
【予選】オンライン開催（自宅等のオンライン環境から接続）
【決勝】オフライン（オンサイト）開催
・決勝会場：
eスポフィールド
〒175-0082 東京都板橋区高島平 1-79-3 トミコシ会館 2F

4 実施種目 サイクリング Eスポーツ CYCLING ESPORTS

5 カテゴリ ・男子オープン（2009年以前生まれの選手）
・女子オープン（2009年以前生まれの選手）

6 日程 大会スケジュール ※予定 詳細は後日テクニカルガイドにて発表する。
・【予選】

内容	開始-終了予定時刻	備考
日時調整中		
ライダーズミーティング	調整中	Webにて実施予定
7月25日(土)		
女子オープン	19:00 -	Zwift
男子オープン	20:00 -	Zwift

・【決勝】
8月16日(日) 調整中

7 競技規則 最新のUCI競技規則（PART 17 CYCLING ESPORTS）、および大会特別規則による。

・コース ※予定

【予選】男子オープン：

“2015 Worlds Course” (Richmond) 32.6km (16.3km×2周)

【決勝】男子オープン：

“Cobbled Climbs” (Richmond) 36.8km (9.2km×4周)

【予選】女子オープン：

“Innsbruckring” (Innsbruck) 17.6km (8.8km×2周)

【決勝】女子オープン：

“Innsbruckring” (Innsbruck) 26.4km (8.8km×3周)

・レースフォーマット

スクラッチ（フィニッシュラインを最初に通過した者を勝者とする着順勝負）。ゲーム内の
パワーアップアイテム等によるアドバンテージは無効化される。



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて開催します。

<http://jka-cycle.jp>

- 8 参 加 資 格 【予選】【決勝】共通
- ・参加資格：日本国籍を有し、公益財団法人日本自転車競技連盟または国際自転車競技連合（UCI）加盟国連盟において本年度有効な登録競技者。
- 【決勝】
- ・参加資格：以下のいずれかの条件を満たした、男女各最大 10 名の競技者。
 1. 予選における男女各上位 8 名。
 2. 【ワイルドカード】2025 年の UCI サイクリング E スポーツ世界選手権に出場した日本代表選手（男女各最大 2 名まで）。
- 9 機材及び検証 競技の公平性を担保するため、以下の規定を設ける。
- ・スマートトレーナー（プライマリデータ）
- 【予選】 以下のすべての条件を満たすものに限る。
- ① メーカー公称値として「±2% 以内のパワー精度」を持つデバイスであること。
 - ② 後輪を取り外して自転車を直接設置する「ダイレクトドライブ式」または「スマートバイク」であること。
 - ③ Zwift のコースの勾配に合わせて自動で負荷が変化する「自動負荷連動機能（インタラクティブ機能）」を備えていること。
- 【決勝】
- 参加者の持ち込みスマートトレーナー・スマートバイクは使用せず、主催者が用意する統一機材を使用する。自転車本体（フレーム等）は競技者自身が持ち込み、運営側のトレーナーにセッティングすること。
- ・デュアルレコーディング（セカンダリデータ）
- 【予選】【決勝】共通
- パフォーマンス検証のため、自転車本体に装着されたペダル型またはクランク型のパワーメーターをセカンダリデバイスとして用い、パワーとケイデンスを競技者自身のサイクルコンピューター等に記録（デュアルレコーディング）することを必須とする。
- 心拍計については、プライマリデータとなる Zwift、およびセカンダリデータとなるサイクルコンピューター等の両方に同一の機器を接続し、記録することを認める。
- ・身体計測
- 【予選】
- レースの 90 分前～45 分前までに、自身の顔や所属名、日時が確認できるもの、および体重計の数値、身長を測定している様子を映した動画を撮影し主催者へ提出すること。また、提出した動画の内容と同様の提出先及び撮影におけるプロトコルについては、後日テクニカルガイドにて通知する。
- 【決勝】
- 大会役員及び主催者の立ち会いのもと、レース前に正確な身長および体重の計測を実施し、プラットフォーム内システムに反映させる。
- ・パフォーマンス検証用データの提出
- 【予選】【決勝】共通
- パフォーマンス検証のため、主催者は競技者に対し、過去の実走データ（屋外でのライドデータ）や追加のパフォーマンステストの結果等、正当性の確認に必要な情報の提出を求める場合がある。
- 10 表 彰
- ・決勝における男子オープン及び女子オープンの 1, 2, 3 位を表彰し、優勝者にはナショナルチャンピオンジャージを贈呈する。
 - ・本競技会への申込を以て、ナショナル・チャンピオンジャージに関する UCI および JCF の諸規則、ガイドライン等を遵守することに同意したと見做す。
<https://jcf.or.jp/downloads-2/?did=1595>



11 申込方法

- (1) 申込は、専用サイトから Web エントリーにて行う。
申込サイト：https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html
- (2) エントリー期間：2026 年 7 月 10 日（金）18:00—7 月 17 日（金）23:59
- (3) 申込は、指定期日中に参加費が納付されたことで、正式受領となる。レイトエントリーは受け付けない。

12 参加料 競技者 1 名につき 3,000 円 ※別途 Zwift を利用するための登録料が必要

13 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象となりうる大会です。
- (2) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (3) 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (4) 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会 30 日前までに治療使用特例（TUE）を取得して下さい。競技会及び TUE が必要か否かは、以下の手続きに沿って確認して下さい。
 - ① 自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止方法
（<https://www.realchampion.jp/what/health/about/>）に該当するかを確認して下さい。
 - ② 当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧
（<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>）に掲載されているかを確認して下さい。
 - ③ 治療使用特例（TUE）の手続き（<https://www.realchampion.jp/what/health/tue/>）を確認し、期限までに提出して競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 1 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。

14 その他

- (1) 2026 年度有効な登録証（JCF ライセンスカード）を持参すること。
- (2) 参加者は傷害保険に加入すること。
- (3) 本競技会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (5) タイムテーブル、注意事項、大会特別規則等はテクニカルガイド及びコミュニケ等として、必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- (6) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、年齢、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社なども



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて開催します。

<http://jka-cycle.jp>

スコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。

- (7) 本競技会における肖像権は JCF に帰属される。
- (8) ライダーズミーティングには競技者が出席すること。詳細は後日テクニカルガイドにて発表する。
- (9) 本競技会の成績は強化指定・育成選手、国際大会派遣の選手選考の参考とする。
- (10) 予選における、競技者側のインターネット通信環境の悪化や切断、機材トラブル等については競技者自身の責任とし、主催者側での救済措置（再レースの実施や順位の補填など）は原則として行わない。
- (11) 決勝においては統一機材を使用するため、レース中の機材トラブル（スマートトレーナー等のシステムエラー）については、主催者およびプラットフォーム側の判断で競技の停止や再スタート等の措置を取る場合がある。
- (12) 決勝においては通信環境については有線 LAN 等を利用して最大限安定させるが、不可抗力による回線落ち等があった場合の救済措置は大会特別規則に定める。



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて開催します。

<http://jka-cycle.jp>